

## 指定管理施設の管理運営評価票（評価対象年度：令和 2 年度）

施設所管部署	いきがい・交流部 文化振興課
評価対象期間	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 3 年 3 月 3 1 日
評価対象年度指定管理料	88,939,000円

## 1. 施設の概要等

施設の概要	名称	焼津市大井川文化会館
	所在地	焼津市宗高 888
	設置目的	地域文化の振興を図ることを目的とする
	設備の概要	(施設面積) 4,863.96㎡ (施設内容) ホール、リハーサル室、体感ルーム

## 2. 指定管理者の概要等

指定管理者	名称	公益財団法人 焼津市振興公社 代表者 理事長 吉永 律子
	所在地	焼津市三ヶ名 1550 番地
指定管理業務の内容		<input type="checkbox"/> 使用の許可及び施設の供用に関する業務 <input type="checkbox"/> 使用料の収受に関する業務 <input type="checkbox"/> 施設及び附属設備の維持及び管理に関する業務 <input type="checkbox"/> 文化催事事業の企画・実施に関する業務 <input type="checkbox"/> その他市長が必要と認める業務
指定期間		平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 3 1 日

## 3. 指定管理者業務運営項目評価

評価項目	指定管理者		文化・交流課	
	自己評価	評価の理由	評価	評価の理由
1. 施設体制に関する評価	B	<p>協定書等に準拠した実施体制を整えており、利用者からの料金徴収、管理記録あるいは緊急時対応、法令遵守などの各項目について遅滞・問題なく遂行しています。また、公益法人コンサルタント、社会保険労務士より適切な指導を受けています。</p> <p>年間 2 回の消防訓練の 2 回目については、会館に勤務している全職員（舞台操作業務、清掃業務、施設運転管理業務従事者含む）及び主催事業開催時ボランティアスタッフが参加し、志太消防本部より職員を派遣してもらい、通常の消火訓練、通報訓練、避難誘導訓練に加えて灯油流出事故発生時対応、AED 取扱</p>	B	<p>焼津文化会館と同様に外部コンサルタントや社会保険労務士等の専門家により適切な指導を受けながら協定書に準じた体制を整えており、連絡調整や緊急対応に関して適切に行われている。</p> <p>特に、緊急対応では、通常の消防訓練に加え、灯油流出事故発生時対応や AED 取り扱い訓練などの実施により、職員の緊急時対応のスキルアップを図っている点は、特に評価できる。</p>

		等実施し、職員の緊急時対応のスキルアップを図りました。		
2. サービス内容や水準に関する評価	B	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市の指示により、4月21日～5月20日の間、臨時休館とし、また、感染対策が十分でないことや、収支的な理由により、多くの事業に関しては、中止や延期としました。定員や公演回数を減らし、感染対策をしながら、可能な限り実施するようにしましたが、利用者数は、17,758人と令和元年度と比較して、70,327人の大幅減となりました。計画していた芸術文化事業27本の内、18本を中止にせざるを得ませんでした。残り9本と急遽企画した2本を合わせた11本の事業を実施しました。利用者にとっても制約が多かったと思われませんが、この内、5公演について行ったアンケートでは、満足度98.6%という高い評価を得ました。施設全体の利用についても、特に大きな苦情はなく、利用者アンケートでも、82%という高い評価を得ています。</p>	B	<p>焼津文化会館との棲み分けを図り、普及・協働型、市民参加型の事業を多く開催しており、志太榛原地区からの利用も多くみられた。</p> <p>前年度と比較し、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を理由として、約1カ月間を臨時休館としたことや、定員人数や公演回数を減らしたことから、大幅に利用者は減少してしまいましたが、施設利用者アンケート及び事業アンケートともに高評価を得ており、良好な水準を保っている。</p>
3. 収支等の評価	B	<p>現金の取り扱いについては最小限としており、予算執行についても公社会計規程に基づき執行しています。3館共通の会計システムを導入し、会計事務所の指導のもと適正に処理しています。</p> <p>事業収支については、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館や事業中止による施設管理や事業に関する不用額を含む指定管理料3,100万円を返還しています。また、経営状況分析においては、コロナ禍であっても、それぞれの指標で営利を目的としない公益財団法人として普通以上から理想とする数字を維持しています。</p>	B	<p>焼津文化会館と同様に振興公社独自に会計システムを導入しており、会計事務所の指導の下、適正に処理されている。</p> <p>効率的な予算執行を心掛け、経費の縮減に努めていること、独自財源の確保に努め、安定した財政基盤が構築できている。</p>

総合評価	B	<p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、約1カ月の臨時休館やソーシャルディスタンス確保のための定員数減あるいは、事業中止及び延期等により、利用者数、利用件数とも令和元年度を大きく下回りました。市や県等の感染症対策ガイドラインを遵守する感染症対策を行いながら、可能な範囲で、開催できる事業及び開催方法を検討し、毎年恒例の「吹奏楽フェスティバル」や「ピアノマラソン」は中止にしましたが、感染リスクの低い屋外でのイベントとして「夏！ファンタジアタイムYAIZU」や「ドライブスルーin おおいがわ」を急遽企画し、開催しました。利用者や入場者にとっても感染症対策による制約が大きかったと思われませんが、アンケートでは昨年度同様高い満足度評価を得ています。</p>	B <p>継続して焼津文化会館との棲み分けを図り、普及・協働型事業や市民参加型事業を主体に運営し、市民が気軽に音楽文化に触れることができるような取り組みを実施している。</p> <p>鑑賞型事業では、ジャンル、年齢層、収支バランスを考慮しながら来館者のニーズに応えるように努め、催事に関するアンケートも高評価を得ている。</p> <p>このことから、全般的な運営について評価できる点が多く、一定の水準を満たした管理内容であると考えます。</p>
------	---	--	--

【評価区分】

評価基準：A（優良）協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。

B（良好）協定書、仕様書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。

C（課題含）協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。

D（要改善）協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。